

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：農林水産業費 項：林業費 目：森林整備費

事業名 林業担い手エキスパート養成事業

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

林政部 森林整備課 担い手企画係 電話番号:058-272-1111(内 3198)

E-mail: c11515@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 2,438 千円 (前年度予算額 : 2,438 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産 収入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	2,438	1,219	0	0	0	0	1,219	0	0
要求額	2,438	1,219	0	0	0	0	1,219	0	0
決定額	2,438	1,219	0	0	0	0	0	0	1,219

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

平成12年度から、林業の担い手である森林技術者の育成・確保を図るため、将来のリーダー(班長)となり得る者を対象に林業架線作業主任者講習を含む林業就業者リーダー養成研修を支援センターが実施し、この研修に要する経費を助成してきた。

県では、年間の素材生産60万m³の目標に向け、急傾斜地での木材生産を活発化するため、「架線集材技術」の普及推進を進めており、林業架線作業リーダーの養成は、今後もますます必要になるといえる。

令和2年度においても、森林・林業再生基盤づくり交付金の担い手確保・育成メニューを用いて実施する。

(2) 事業内容

将来の作業班のリーダー(班長)となり得る者を対象に、林業架線作業主任者免許規定に基づく林業架線作業主任者講習を実施する。

(3) 県負担・補助率の考え方

国 1/2 (林業・木材産成長産業化促進対策交付金)

県 1/2 (森林整備担い手対策基金)

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	2,438	
合計	2,438	

決定額の考え方

財源の一部を一般財源とします。

4 参考事項

(1) 事業主体及びその妥当性

(事業主体)

県 (外部へ委託)

事業評価調査書

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

(事業目標)

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
将来のリーダーとなり得る者を育成していくことで、県内の森林技術者数を令和3年度までに1,255人まで増やします。

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値	目標	達成率
森林技術者数	1,161 (H23)	1,097 (H25)	—	936 (R1)	1,255 (R3)	75%
	(H)	(H)	(H)	(H)	(H)	%

○指標を設定することができない場合の理由

(前年度の取組)

- ・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）
林業架線作業主任者講習修了者数 10人

(前年度の成果)

- ・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果
林業架線作業主任者講習修了者数 10人

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い、△：必要性が低い 	
（評価） ○	年間の素材生産量 60 万 m ³ をめざすべく、急傾斜地での木材生産を活発化するため、「架線集材技術」の普及推進を進めており、林業架線作業リーダーの養成は、必要不可欠である。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおり又はそれ以上の効果が得られている、△：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
（評価） ○	令和元年度は 5 人を育成した。育成者は、林業架線作業受任者として、架線集材のリーダーとなり活躍している。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている、△：向上の余地がある 	
（評価） ○	学科、実技をそれぞれ集中的に実施するカリキュラムとしており、効率化が図られている。

(今後の課題)

素材生産性の拡大並びに安定的な供給を推進するため、森林技術者における架線集材技術のさらなる向上を図る必要がある。
--

(次年度の方向性)

木材生産の拡大に対応していくため、急傾斜地での木材生産に適した架線集材の技術者・リーダーの育成を積極的に進める。
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	なし 【〇〇課】
組み合わせて実施する理由や期待する効果 など	